

みとう薬局(大阪市住吉区)に勤務する粕谷真総氏は、小さいころから実家の薬局で活躍する祖父や父の仕事ぶりをつぶさに眺めてきた。外国人の患者が来ても、きちんと対応する姿を見て、「やりがいがあるカッコいい仕事だ」と子供心ながら痛感していたという。開局薬剤師の申し子ともいべき粕谷さんに、薬局での仕事で実感していることや後輩へのアドバイスを聞いた。

学生時代に様々な職能の経験を

みとう薬局 粕谷 真総さん



粕谷さん

小さいころから、「薬剤師になりたい」という目標に向かって突っ走ってきた粕谷さんは、1999年3月に近畿大学薬学部を卒業した。念願の開局薬剤師への道を進んだが、「大学時代に病院実習へ行かなかったことが大きな心残りになっている」と振り返る。その理由を「学生時代は、生涯の中で様々な薬剤師職能を経験できる唯一のチャンスであるからだ」と強調する。さらに、「薬剤師という言葉で一括りにされているが、その職種は、開局薬剤師、病院薬剤師、MR、研究開発など多岐に渡る。学生実習や企業のインターン制

度などの体験は、その後どの道に進んだとしてもきっと役に立つ」と真剣な眼差しでアドバイスを送る。

開局薬剤師として最もやりがいを感じるのは、「患者さんから『いつもの先生と相談したい』と指名されるようになるまで、人間関係が構築できた時である」と話す。ドクターから薬について相談された時の喜びもひとしおだという。だが、その一方で、「ドクターとのやり取りでは、自らの勉強不足を痛感す

る。薬剤師は、学生のころから疾患についてもっと知識を身に付けておかねばならない」と訴えかける。

また、「患者さんを待たせないように早く調剤する必要があるが、絶対に慎重さを欠いてはならない。自分は患者さんの命を預かる仕事をしているんだということを肝に銘じるべきである」と薬剤師にとって最も重要な心構えを指摘する。

患者とのコミュニケーションの重要性についても、「医師に相談できないことでも、薬剤師になら話せる患者さんは多い。患者さんの言いたいことをうまく汲み取り、重要な事項は医師にフィードバックして治療の役に立てねばならない」と明言。「いかに患者さんとうまく話せるかがこの仕事の大きなポイントになるといっても過言ではない」と、真剣な眼差しで語る。

OTCの販売も薬局薬剤師の重要な職能の1つであるが、「自分で全てを完結しようとしてはいけない。風邪や腹痛の患者さんが多いが、症状を良く聞いて、必要ならば受診を進めることが大切である」と話す。

先輩からのアドバイス

国立がんセンター(東京中央区)は癌医療に精通した薬剤師の養成を目的として、薬剤師レジデント制度を取り入れている。全国でもまだ珍しい同制度の下、最良の癌薬物療法の実践を目指して、全国から薬剤師が集まっている。レジデントとして日夜研鑽を積み野村充俊さんと萩原夏子さんに、病院薬剤師としてのやりがいやレジデント制度を通じて学んだことなどを聞いた。

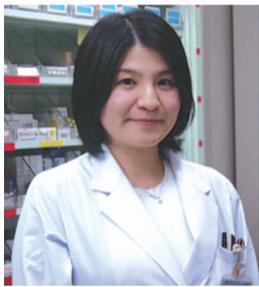
患者の役に立つこと日々実感

国立がんセンター 野村 充俊さん、萩原 夏子さん



野村さん

萩原さんはもともと研究者志望で、大学院の修士課程を卒業後、研究所に就職。動物を使った基礎研究に従事していたが、自分のやっていることが、果たして実際に患者の役に立っているのか実感できず、ジレンマを感じていた。また、薬学以外の多くの学部の卒業生が働く研究職は、薬剤師で



萩原さん

なくともできるのではと疑問を感じ、薬剤師ならではの仕事をしたいたいの思いが強まり、レジデントに応募した。

野村さんも学生時代の志望は病院薬剤師ではなかったが、癌に対する強い興味から、同センターで非常勤として勤務。その間に立ち上がったレジデント制度の第1期生となった。

レジデント薬剤師としての日常は、1年目は処方調剤や注射薬混注、麻薬調剤、レジメン管理など。2年目からこれに病棟業務が加

わることになる。野村さんは「病棟に上がることで1枚の処方せんの前後の流れが分かる」とし、患者の薬物療法に関わっていることを実感できるとする。

一方、事前に同センターの業務について詳細に調べてから応募したという萩原さんは「チーム医療はすでに確立されていると思っていたが、実際にはまだこれからであることが分かった」とし、他職種からの信頼を得てチーム医療を推進することの重要性を認識したという。

当面の目標として2人が掲げるのは、専門薬剤師の認定取得だ。その後の展望として野村さんは、「薬剤師が病棟に上がることで、こういったメリットがあるのかを目に見える形で示していきたい」と抱負を語る。萩原さんは地元の大阪で、これから注射薬の無菌調製などを開始する施設に対し、できるかぎりのアドバイスをしたいとも語る。

後輩に対して萩原さんは、「回り道をしてもらっていい。それは決して無駄にはならないはず。興味のあることは、どんどん積極的に挑戦すべき」とエールを送った。

nivy 日本医歯薬研修協会

医学・歯学・薬学
医療系国家試験対策

薬学生 薬剤師国家試験対策講座

短期コース 開講

平成19年12月1日～国家試験直前

要点を絞った講義と国家試験問題の解法が、あなたを合格へと導きます!

国家試験合格に必要な要点、内容を理解する上で欠かせないポイントを講義していきます。更に、講義と平行して過去問題を解いていくことにより、実践力を養っていきます。実際に国家試験過去問題を解いていき、それを講師が解答解説しながら、ポイントを再度伝えることにより、より深い知識として要点が身に付くようになるのがこのコースの特徴です。翌日の復習テストがその知識を更に確実なものにします。

～途中入校 受付中～



- 完全少人数制!
- 平均講師歴十数年の専任講師陣!
- 考えて解く力を養うカリキュラム!
- ★途中入校・学校見学随時受付中!

お問合せ先
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-27-12
三井住友銀行高円寺ビル3F
フリーダイヤル:0120-55-1489
TEL 03-5377-3191 FAX 03-5377-2214
http://www.ishiyaku-k.com
e-mail: yaku@ishiyaku-k.com